

# 長崎県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

自由民主党公認

坂本ともりのり(六十一歳)

写真欄

氏名欄(党派・年齢等)

「坂本ともりのり」の決意

「国境離島新法」(仮称)の制定を目指して

国境離島に住む人は、そこに居住していることや経済活動などを通じて、密猟や密入国の監視など重要な役割を担っています。

だからこそ、国境域管理に資する活動を継続できるように、その活動を支援する制度の創設を強く訴えます。

この島に住み続ける事ができるように、船や飛行機の運賃を安くしたり、輸送や雇用、更には生活などの環境を抜本的に改善する、その為に「国境離島新法」(仮称)は絶対に必要なのです。

この四年間、私はただひたすら故郷「対馬」を思い、第一次産業の振興、教育、地域医療、小規模企業の振興等に全力で取り組んで参りました。

しかしながら、人口減少に歯止めがかからず、多くの若者がそれぞれの将来の夢に向かって島を離れて行きます。

このような事態を打開するためにも、私「坂本ともりのり」は、対馬のような国境離島が果たす国家的役割等の重要性に鑑み、国境離島の振興に関する新たな法律の早期制定を推進してまいり所存であります。

どうか、皆様方の力強いご支持・ご支援を、今回も、「坂本ともりのり」に賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「坂本ともりのり」プロフィール

- 県議会議員三期当選現職
- 自民党県連財務委員長
- 県議会議会運営委員長
- 日韓友好議員連盟会長

候補者 党派 自由民主党 氏名 坂本 智 徳

平成 27 年 4 月 5 日  
午後 8 時 09 分 受理

連絡責任者 氏名 [REDACTED] (連絡先 [REDACTED] - [REDACTED] - [REDACTED])

# 長崎県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

自由民主党

西川 かつみ

(67才)

写真欄

氏名欄(党派・年齢等)

- 人口の減少に歯止めを  
国の制度を活用し、県内他市町と連携を図りながら雇用の安定と創出により、人口流出に歯止めをかける
- 子育て支援の充実と教育の推進、女性の活躍できる環境整備  
誰もが安心して結婚し、出産、育児ができる社会の構築、障がい児教育の更なる充実を図る
- 道路の整備推進、交流の拡大  
西九州自動車道、地域高規格道路、幹線道路等の積極的な整備による観光交流人口の拡大
- 農林水産業の振興  
特産物のブランド化を図り産品の価格の上昇を図り、国内外への流通対策、意欲ある事業者の支援、資源の適切な管理、燃油高騰対策など、生産性・収益性の向上に取り組む
- 県民所得の向上  
国とともに「まち・人・しごと創生」による地方の創生を目指し、県民所得の向上を図る
- 安全・安心な暮らしづくり  
誰もが安心して生活できるよう、障がい者への福祉対策、医師・看護師の確保等、医療・介護サービスの充実に努める

県政をもっと身近に  
平戸に活力を!!

候補者 党派 自由民主党 氏名 西川 かつみ

平成 年 月 日  
午 時 分 受理

連絡責任者 氏名 [REDACTED] (連絡先 [REDACTED] - [REDACTED] - [REDACTED])

# 長崎県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

## 子どものための島づくり

- ★高校までの子育て・教育環境の充実
- ★スポーツに集中できる空間づくりの推進
- ★島ぐるみの子育て環境の構築

## 人があふれる島づくり

- ★観光・体験・スポーツ・文化交流事業の推進
- ★航路対策：利用者目線の環境づくり
- ★安心・安全の環境整備の推進

## 島の明日を担う人づくり

- ★一次産業の担い手育成
- ★地域の人材発掘・再雇用・活躍の創出
- ★地域に根ざした高等学校教育のあり方

## 地力を生かした産業づくり

- ★島の産物のさらなるブランド化
- ★既存の産業のさらなる支援・販路の開拓

## 人にやさしい島づくり

- ★救急医療・医師の確保・高度医療などの充実
- ★高齢者が元気になる環境づくり
- ★余暇の充実が果たせる生活空間の推進

## 意識改革

この4年間、一定して思いつづけて来たことは、こうしたらいいのにとか何でしないのだろうか、言っている人たちも何もしていないという事実。言うだけのサイドから物事を解決する、動かすサイドに移動してほしいということ。そして、島の力となるように繋がる。それが、意識改革。島の事は島の人々が主体的に動いて動かすべき、その時、動く人は誰でも構わないということ。私がすることは、人、能力、発想、金、時間、空間などを繋げることで、そして、人と人の思いを対流させることだと思います。この島は何度でも飛べるはず。私は、その動力になる。

写真欄

自由民主党公認 三十九歳  
氏名欄(党派・年齢等)

山本けいすけ

候補者 党派 自由民主党 氏名 山本 啓介

平成 27 年 4 月 3 日  
午前 8 時 37 分 受理

連絡責任者 氏名 [REDACTED] (連絡先 [REDACTED] - [REDACTED] - [REDACTED])

# 長崎県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

## あらたな時代からの出発 - 地域を見つめ 自信と責任をもって - 将来像を語る

写真欄

自民党公認  
氏名欄(党派・年齢等)

瀬川光之

今、時代にこたえる県政  
今、期待にこたえる県政

人口減少の中の少子長寿化は社会の多岐に渡り、大きな課題として私たちの暮らしのなかに影響を与えています。しかし、政治はそこに暮らしの人々に将来像を語り、希望を与え、そのために今、何をしなければならぬのかを提示する責任があります。

だからこそ、県民の手に届く県政の実現がさらに求められているのではないのでしょうか。

地域の課題や将来について、皆様と一緒に考え、議論してゆく姿勢と実行こそが大きな底力となつて、地域づくりに反映されるものと考えています。

信念と誠意と責任を持って県政に取り組みます。力強いお力添えをお願いいたします。

今こそ、地域の底力を発揮!! 発信!!

○ 事業者、機関、地域が総力を挙げてここにしかできない新たな産業の創出と働く場の確保

○ 農林水産業の所得向上のために基盤整備の促進や資源管理、生産環境の整備

○ 高速通信網の整備など情報の格差の是正対策

○ 少子長寿化とともに社会人口構造の変化に対応できる新しい仕組みづくり

### プロフィール

昭和三十七年三月三日農家の長男として生まれる。五三歳

長崎県立諫早農業高校入学、ラグビー部在籍。

二年、三年時には、全国大会花園へ選手として出場。

三年時には県高校代表選手として、各大会に出場。

昭和五十五年高校卒業後一年間の農家研修(福岡県久留米市ハウス農家)を経て、ハウス園芸を中心とした営農に従事。

西彼町青年団長、県青年団連合会会長を歴任。

平成元年西彼町議会議員初当選、以来四期町議会議員として、町政に参画

平成十五年長崎県議会議員初当選、現在三期目。

総務常任委員長、文教厚生常任委員長、世界遺産登録推進等特別委員長を歴任。

平成二十三年、二十四年、自由民主党長崎県連政務調査会長。

現在、同県連幹事長。

候補者 党派 自由民主党 氏名 瀬川 光之

平成 年 月 日  
午 時 分 受理

連絡責任者 氏名 [REDACTED] (連絡先 [REDACTED] - [REDACTED] - [REDACTED])

長崎県議会議員選挙  
選挙公報掲載文原稿用紙

若さと燃える情熱で長崎県・島原半島・雲仙市のまちづくりを!!

たくしま寿一

としかず

自由民主党(44歳)

豊かな暮らしの実現

- 豊かな暮らしを実現するために、企業誘致を積極的に推進し雇用の拡大に努めます。
- 少子化対策に真剣に取り組み、子育てに良い環境づくりに努めます。
- 高齢者や社会的弱者にやさしい社会福祉の充実に努めます。
- 暮らしやすい故郷づくりのための環境づくりに努めます。
- 地域高規格道路・島原道路の早期実現。
- 国道57号愛野小浜間道路拡張の早期実現。

力強い地場産業の推進

- 農林水産業の基盤の整備に努め、地元産物の販売促進と地産地消を推進し、観光商工業や海外との連携を深め、市場力のある作物の開発・耕作放棄農地対策や育てる漁業の推進に努めます。
- 自然が魅力の雲仙市にあって、小浜・雲仙温泉の活性化を図ります。

教育・文化  
スポーツの推進

- 時代を担う人材育成のための教育・スポーツ補助金等の強化に努めます。
- 日本の歴史・文化・伝統を継承します。

候補者 党派 自由民主党 氏名 宅島寿一

連絡責任者

氏名

(連絡先

平成 27年 4月 3日  
午前 8時 4分 受理

長崎県議会議員選挙  
選挙公報掲載文原稿用紙

政策骨子

- ◎地元企業の活性化と雇用機会の拡大
- ◎少子高齢化対策と医療福祉の充実
- ◎農林水産商工業の推進と観光業の振興促進
- ◎青少年の教育支援とスポーツ振興
- ◎道路交通体系の整備促進と企業誘致の推進

長崎県をもっと元気に!

地方の疲弊は先進国においては珍しくありません。グローバル経済の進展が都市型産業への移行を進め、同時に地方にそれまであった工場は途下国、新興国へと移転していきます。もつた、地方における就業機会は益々不足し若者の県外流失は止めることができなくなります。したがって、産業活性化による雇用機会の拡大を進めることが重要となります。

皆様のためにー皆様とともにー!

庶民派議員として皆様の声にお応えします。

共に考え、触れ合い、勉強し、

よりよい長崎県を再生のために働きます!

うんぜん市の声を力に!

写真欄

自由民主党

とくなが達也  
55歳

候補者 党派 自由民主党 氏名 徳永達也

連絡責任者

氏名

(連絡先

平成 27年 4月 3日  
午前 8時 47分 受理

長崎県議会議員選挙  
選挙公報掲載文原稿用紙

元気で活力溢れる地域づくり

住民との対話、行政との連携で私は即行動します!

私は、東彼三町が連携し、住民の福祉の向上の施策を提言し、その実現に向かって、全力で取り組む時だと考えます。本音で語り、議論し、「長崎県に、東彼三町に住んでいたい、住み続けたい」と思える地域づくりに行政と連携し、行動してまいります。

私の7つの  
目標

- 1,産業の振興
- 2,生活環境の整備
- 3,教育・福祉の充実
- 4,雇用対策
- 5,生きがいのある  
長寿社会の実現
- 6,スポーツの振興
- 7,女性の地位向上

写真欄

自由民主党 六十八才  
氏名欄(党派・年齢等)

中島ひろよし

候補者 党派 自由民主党 氏名 中島 廣義

連絡責任者 氏名 [REDACTED] (連絡先 [REDACTED] - [REDACTED] - [REDACTED])

平成 年 月 日  
午 時 分 受理